



令和8年2月27日

めざすものがあれば

校長 渡辺 登

2026年ミラノ・コルティナ冬季オリンピックが閉幕しました。メダルの色や有無にかかわらず、選手一人一人の物語が報道され、大きな感動を呼びました。その中で、フィギュアスケート女子シングルでアメリカに24年ぶりの金メダルをもたらしたアリサ・リュウ選手のインタビューでの言葉を紹介します。アリサ選手は「やらされるスケートはしない」と公言し、主体的な方法で練習に取り組んできたそうです。ミスは前向きに捉え、自分のスタイルを追究することの素晴らしさは、詳しくフィギュアスケートを知らなくても、私たちに多くの示唆を与えてくれます。

自分自身の物語を表現するのが好き
そこには芸術的創造の過程がある
ミスをしたっていい それも過程の一部
ミスも物語の一部 美しくない？
悪い出来事も物語の一部

さて、今月は初開催の児童会行事「湯之谷スノーフェスティバル」がありました。初の行事だったので主催する運営委員会の子どもには、行事の企画のプレゼンテーションを求めています。12月に1回目のプレゼンを受けましたが、その内容が目的である「なかよし班の仲を深める」から外れていたため、計画の練り直しを伝えました。子どもたちは内容を作り直し、2回目のプレゼンで今回の企画を説明しました。今度は「なかよし班の仲を深める」ことができる内容だったため、GOサインを出しました。プレゼンといういわば試練を乗り越えた子どもたちの安堵した顔が印象的でした。

スノーフェスティバル当日はホームページでお知らせしたとおり、様々な形の雪像がつくられ、大いに盛り上がりを見せました。企画・準備した運営委員会の子どもたちの「みんなを楽しませたい」「なかよし班の仲を深めたい」思いが結実しました。主催した子どもたちにとっては、良い経験になったと思います。めざすものがあれば、ミスや試練は過程の一部でしかないと改めて感じました。自ら考えて準備をした子どもたちを誇りに思います。これからも子どもたちのやる気を喚起し、粘り強く最後まで取り組めるようにしていきたいと考えています。



雪像づくりを思いきり楽しみました！

ようこそ新一年生！～年長さんとの交流会～

1年生も活躍を見せました。17日の体験入学で訪れた年長さんに学校生活を体験して



給食配膳体験コーナー。道具の工夫が際立っていました。

もらいたい、との願いをもち、学校生活が体験できる6つのブースを用意しました。それぞれのブースの準備や道具の制作は子どもたちが進んで行き、当日は年長さんに大いに楽しんで小学校生活を体験してもらうことができました。どのブースも子どもらしい工夫に溢れ、ブースを自分たちで切り盛りする1年生の姿に大きな成長を感じました。

激走！魚沼市親善クロスカントリースキー大会

晴天に恵まれた2月4日に魚沼市親善スキー大会が開催され、5、6年生から14名の選手が参加しました。また、大会に出場しない5、6年生は応援団として参加し、湯之谷小のみならず、出場選手に声援を送りました。参加選手全員の渾身の滑りに湯之谷小学校の応援団からは、熱い声援が注がれました。

【大会結果】



晴天の下、魚沼市全8校から選手が集まり、日ごろの練習の成果を発揮し、熱戦を繰り広げました。ゴールを目指して滑る姿に感動しました。



選手全員が湯之谷小応援団の応援を受け、全力で走り抜けました。

書初め大会結果

～多くの入賞をいただきました～

〈魚沼市新春小・中学生書道展〉

準大賞

〈新大全国競書大会〉

準特選

〈新潟県書初め大会〉

特選

準特選

〈新潟県硬筆書初め大会〉

特選

準特選



6年生に感謝する会に向けて

いよいよ令和7年度も残すところ1か月を切りました。各学年では学習のまとめに並行して、3月5日に開催する「6年生に感謝する会」の準備を進めています。それぞれの学年では、お世話になった6年生へどうやったら感謝の気持ちが伝わるか話し合い、校舎の飾り付けや当日の出し物の準備を進めています。今年度は、保護者の皆様からもご覧いただくことができますので、ご都合がございましたら、子どもたちのあたたかい気持ちのやり取りをぜひご覧ください。



校内掲示②6年生へのメッセージが輝く虹になりました。

校内の掲示① 1年生と6年生の思い出で壁面を飾っています。



学校ホームページを更新しています。どうぞご覧ください→

